

only オンリーメルセデス

2015年9月1日発行・発売(奇数月1回1日発行)
第18巻5号 通巻
2000年12月4日 第3種郵便

10

Vol.169
October 2015

200 yen

WEB | CARTOP
<http://www.webcartop.jp>

2016年登場! 新型Eクラスの最先端テクノロジー
ホイールカタログ for W222 Sクラス
メルセデス温故知新 190E エボリューション

AMG [総力特集] という歓び。

- S65&C63S&CLA45シューティングブレーク
東北ロングツーリングテスト
- AMG GT公道試乗
- 土屋圭市が語るGクラスにAMGが存在する意義とは!?
- 購入ガイド and more...

「それだけのクルマの性格を見極めて個性化する。それが創立当初から変わらない信念ですね」

2013年にドイツのロリンザー本社を訪ねた時に、当時マネージャーのマークス・ロリンザー氏はそう語った。W222をエッセン・モーターショーでワールドプレミアする半年ほど前の話だ。撮影現場でデザインスケッチを見せてもらい、従来のイメージとは違う、大胆なフォルムに驚いた。フロントはうねるようなラインで左右に張り出し、独創的なスタイルを作り出している。まるで自らの意志を持った生き物のような躍動感。今までとは違う流れを感じた。

今回紹介するW205は、Sクラスから始まったロリンザーの新潮流に沿っていると思う。フロントは左右の開口部を大胆に広げ、やはりボトムは波打つような個性的なラインを作り上げている。純正を無視する、というわけ

ではないが「これがロリンザーだ」という堂々たる宣言。

そういえばロリンザー氏はインタビューで、「アウトバウンドで後方から近づいてくるクルマが、一目でなにかわかるような、そんな明確な違いを生み出すのが我われの使命だと思っています」と言った。その言葉通り、W205はロリンザーらしさを纏っている。エアロのラインだけではない。グリルセンターに大きく入るロゴもさりげなく、後方に目を転じればフロントに負けないボリューム感。最近の流行りで考えれば下部にディフューザーをデザインするのが王道だろうが、ロリンザーは独自の造形でスポーティさと重厚感を融合している。下半分に厚みを持たせたぶん、トランク上のデックスポイラーは小ぶり。こうした足し引きを経て、全体のバランスを取っているのだろう。個人的には前後とくれば左右にもロリンザーのエッセンスがほしいところだが、そこにあえて手をつけなくても計算ずくなのだろうか？ いずれにせよ、現状でしっかり完成度の高いスタイルとなっている。

今回撮影したのはスポーツサービスが制作し、茨城県のリベラーラつくば店で扱っている車両だ。撮影時にはまだ成約されていなかったが、多くの問い合わせがあったという。それだけこのスタイルは注目度が高いのだ。

純正のスタイルにモノ足りなさを感じているW205ユーザーは、ぜひロリンザーの作り出すオーラを手に入れてもらいたい。



↑3つの大きな開口部とボトムの張り出したラインがロリンザーの今の流れ。W205を特別な一台に仕上げる



↑メルセデス・ベンツのエンブレムに代わって、堂々とロリンザーのロゴが鎮座している。こちらはグリルと一体式のもの

どっしりとした風格が漂う 上級モデルを凌駕する存在感

「それだけのクルマの性格を見極めて個性化する。それが創立当初から変わらない信念ですね」

2013年にドイツのロリンザー本社を訪ねた時に、当時マネージャーのマークス・ロリンザー氏はそう語った。W222をエッセン・モーターショーでワールドプレミアする半年ほど前の話だ。撮影現場でデザインスケッチを見せてもらい、従来のイメージとは違う、大胆なフォルムに驚いた。フロントはうねるようなラインで左右に張り出し、独創的なスタイルを作り出している。まるで自らの意志を持った生き物のような躍動感。今までとは違う流れを感じた。

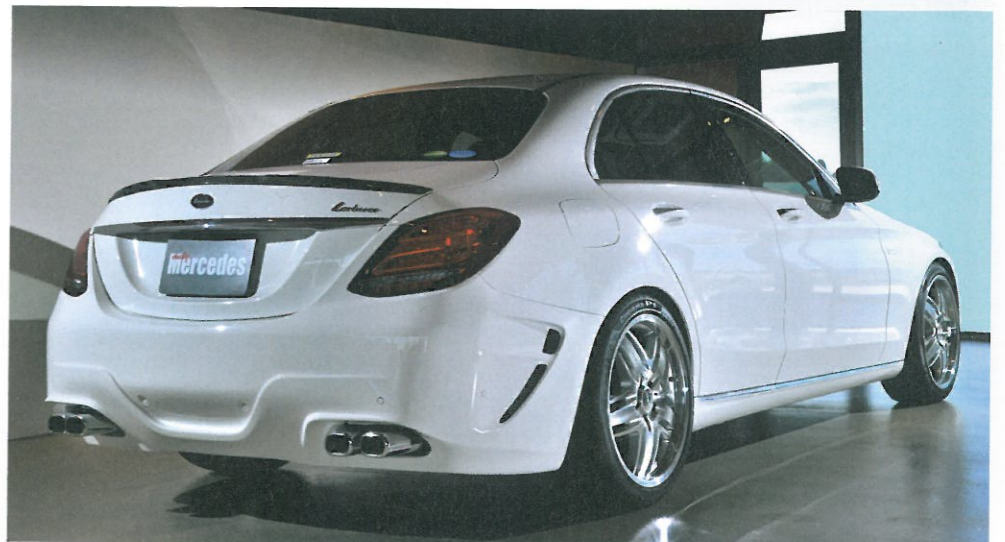
今回紹介するW205は、Sクラスから始まったロリンザーの新潮流に沿っていると思う。フロントは左右の開口部を大胆に広げ、やはりボトムは波打つような個性的なラインを作り上げている。純正を無視する、というわけ

人気のCクラスを个性的にグレードアップする 大胆フェイスで威風堂々の存在感 老舗が描き出すスポーツセダン

AMGモデルも日本上陸を果たし、W205の人気はますます勢いづいている。老舗ロリンザーが最新Cクラスを製作したことはご存じだろう。ついに日本でその勇姿を撮影することができた。あらためてここで紹介したい

問▶スポーツサービス TEL.072-763-3777 www.lorinser.co.jp 写真▶小林 健
撮影協力▶リベラーラつくば TEL.0120-952-099 221616.com/liberala

- ↓安定感あるフォルムにRS9がよく似合う。フロント8×19+40(¥159,840)、リヤ9×19+35(¥168,400)を装着
- ↓ボトムのボリューム感が生きるよう、リヤデックスポイラーは小ぶり。カーボンを取り入れればスポーティ度もアップ!
- ↓エキゾーストエンド周辺やボトムセンターにかけてのラインが秀逸。そのぶんほかの余計な凹凸はなくシンプルな印象だ



W205 C-Class

- PARTS PRICE
- フロントスポイラーPTS...¥453,600
 - ラジエターグリル for Lorinser (Emblem) インサート...¥48,600
 - リアスカート PTS...¥437,400
 - リアデックスポイラー...¥113,400
 - リアデックスポイラーカーボン...¥253,800
 - リアマフラー...¥437,400
 - スプリングキット (F1030kg/R1125kg)...¥102,600